

フィリピン人の日本への出稼ぎ小史 そしてこれからは??

春らしくなってきました…この「勉強会」も、リニューアルを図り、また新たな視点と人々で動かしていくことにしています。

今回は、東南アジアで長く取材活動を続けていらっしゃる和田等さんをお招きし、現在の活動地である「フィリピン」を話題として取り上げます。中でも「出稼ぎ」。たとえば、現在日本商船の船員の75%がフィリピン人で、彼らの存在がなかったら貿易国の日本の経済・生活はどうなるのか？ また、介護にかかわる人も世界中で争奪戦となっているようです…日本のあり方が問われていることをどれだけの方が気づいているのでしょうか。

皆さんのご参加をお待ちしています！

話題提供者： 和田 等さん（「アジアの真相」マニラ代表）

長野県生まれ。名古屋に10年強住んだ後、フィリピンを振り出しにシンガポール、マレーシア、東ティモールに計23年滞在し、東南アジアを定点観測中。2016年から起点のマニラに戻り、「アジアの真相」の創刊にかかわったほか、日刊まにら新聞で出版・文化事業などを担当。「アジアの真相」好評につき、定期刊行化が決定したため、東南アジア地域での展開にさらに力をいれることを計画中。

日時：4月15日（土） 18時～20時頃

場所：ニカラグア会等合同事務所

（名古屋市中村区那古野1-44-17 嶋田ビル302号室）

連絡先：ニカラグアの会事務局

（TEL&FAX：052-581-3772 電話は、留守が多くなっています）

参加費：500円（お申し込み不要です、当日お支払いください）

主催：名古屋NGOセンター・よこのつながり勉強会

